

第7回 都市環境デザインフォーラム

「低炭素・環境の時代、都市デザインにおける都市環境工学の役割」

日本建築学会 環境工学委員会 都市環境・都市設備運営委員会では、都市環境・都市設備分野の研究成果や最新の知見を、建築や都市のデザインに活用することを目的として、2012年より「都市環境デザインフォーラム」を開催して広く議論できる機会を設けております。第7回目となる今回は、都市計画における都市設備計画実装事例から、都市環境工学（都市環境・都市設備分野）に期待される役割などについて議論を行います。

主催：環境工学委員会 都市環境・都市設備運営委員会

後援：空気調和・衛生工学会、建築設備総合協会、建築設備技術者協会、都市環境エネルギー協会、日本気象学会、日本都市計画学会（50音順）

日時／会場：11月19日（月）13：00～17：00／建築会館ホール

プログラム

総合司会 竹林英樹（神戸大学）

1. 開会挨拶・主旨説明 都市環境デザイン検討小委員会 主査 宮崎ひろ志（関西大学）

2. 基調講演

「札幌市の都心エネルギーマスタープラン」

村木美貴（千葉大学）

3. 解説「都市の環境設備計画の体系化について」

①都市の環境設備計画の意義と概要

村上公哉（芝浦工大）

②都市における環境計画の役割

浅輪貴史（東京工業大学）

③街区・地区スケールにおける設備計画の役割

原 英嗣（国土館大学）

休憩

4. 事例紹介

・グランフロント大阪「環境配慮型まちづくり」

田中宏昌（日建設計）

・二子玉川ライズ「脱炭素社会の実現へ向けた環境認証制度の活用、

LEED ND, LEED for Community & Cities」

永積紀子（ヴォンエルフ）

・オアーゼ芝浦「環境・防災・まちづくり」

河村 貢（清水建設）

・立命館大学大阪いばらきキャンパス「地域と連携したエコアクションキャンパス」

佐藤弘康（竹中工務店）

5. 総合討論

「低炭素・環境時代の都市環境デザインに向けて」

コーディネーター：都市環境・都市設備運営委員会 主査 三坂育正（日本工業大学）

参加費：会員 2,500 円、後援団体 3,000 円、会員外 3,500 円、学生 1,000 円 ※資料代含む

申込方法：日本建築学会 HP「催し物・公募」よりお申し込みください。

申込みページ→<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=615371>

問合せ：日本建築学会事務局 事業 G 伊佐野 TEL:03-3456-2051 E-mail:isano@aij.or.jp

シンポジウムの動画配信(有料)も行っております

申込みページ→<https://www.aij.or.jp/event/list.html?categoryld=2>

動画配信は当日の開催時間に視聴するものです。後日の視聴はできませんのでご注意ください。

※天候、講演者の都合等によりプログラムの内容に変更が生じる場合がございます。その際はどうぞご了承頂ますようお願い申し上げます。